

広島県グリーンボンドへの投資について

広島県中小企業共済協同組合は、このたび、広島県が発行するグリーンボンド（広島県令和4年度第7回公募公債（グリーンボンド・10年））に投資したことをお知らせします。

グリーンボンドは、企業や地方公共団体等が、環境改善効果のある事業や環境保全のための事業等（いわゆるグリーンプロジェクト）に要する資金を調達するために発行する債券です。

本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）の「グリーンボンド原則」及び環境省による「グリーンボンドガイドライン（2022年版）」に適合している旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion：SPO）を取得しています（SPO 発行者：株式会社日本格付研究所（JCR））。

本債券発行による調達資金は、広島県が取り組む「電動車の導入」「漁場環境の保全」、「県有施設の太陽光発電設備の設置」等の、環境改善効果のある事業に充当される予定です。

当組合は、引き続き、地域・社会や環境との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、ESG投資を通じてSDGsへの貢献に寄与してまいります。

以上